

教科名	理 科	科目名	化学（3年次）【5単位】	
授業形態	講義および実験			
選んでほしい生徒	化学と日常生活や社会とのかかわりに興味・関心があり、深く学んでみたいと考えている生徒			
科目の目標	化学的な事物・現象に対する探究心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、化学的に探究する能力と態度を育てるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。			
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 本的な観察・実験の方法を身に付ける。</li> <li>2 身の回りの物質のつくりや反応について理解する。</li> <li>3 身の回りの現象を筋道立ててとらえる活動を通して、科学的に探求する力を身に付ける。</li> </ol>			
学習計画	単元・教材		学習のあらまし	
	<b>【1学期】</b> 第1編 物質の状態 第2編 物質の変化 <b>【2学期】</b> 第3編 無機物質 第4編 有機化合物 <b>【3学期】</b> 第5編 天然有機化合物 第6編 合成高分子化合物 探究活動		<ul style="list-style-type: none"> <li>・気体、液体、固体の性質、化学反応に伴うエネルギーの出入り、反応速度、化学平衡、無機物質、有機化合物、高分子化合物の性質や反応を観察、実験などを通して探究する。</li> <li>・それらの化学的な反応の特徴を理解し、日常生活や社会と関連付けて考察する。</li> </ul>	
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	観察・実験の技能	知識・理解
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・化学の歴史や日常生活での利用に興味を持ち調べようとする。</li> <li>・原子やイオン、物質、質量、酸と塩基、酸化と還元などについて理解し詳しく調べようとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な化学現象を日常生活や社会との関連を図りながら、思考することができる。</li> <li>・身近な化学現象を化学反応や物質の性質と関連づけて考えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験の目的・目標を理解し、班員と協力してスムーズに実験が行え、様々な測定器や器具を正しく扱える。</li> <li>・観察・実験を通して得られた結果を正確に記録することができその結果を法則と結び付けて分析することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物質の性質や化学反応の量的関係を理解している。</li> <li>・化学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方ができる。</li> <li>・日常生活と科学技術との関係がわかる。</li> </ul>
上記の観点を踏まえ、定期考査、出席状況、授業態度、実験・観察のレポート及び課題等の提出物を総合的に判断して評価を行う。				
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 筋道を立てて考えることが大切です。また、継続して学習することが大切です。そのため、欠席したりせず、集中して授業に取り組みましょう。</li> <li>2 薬品や火気を取り扱うこともあります。安全面には十分な注意をしましょう。</li> </ol>			
教材費	実験ノート 400円、問題集 400円			
その他	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 何かの検定につながるようなことはありません。</li> <li>2 大学へ進学する場合は、必要になることがあります。大学進学希望者は、必ず相談してください。</li> </ol>			